

平成26年度からアワビ・ヒラメの種苗生産を再開しました

平成25年9月に大船渡の県施設が復旧したことから本年度から本格的なアワビ・ヒラメの種苗生産を再開いたしました。

アワビは県の委託を受けて、平均殻長25mm、500万個を生産し、平成27年度に会員に供給します。

このため、第1回採卵を本年4月7日に、第2回採卵を21日に実施、今後は更に数回の採卵を実施する予定です。

なお、平成26年度に会員へ供給する種苗（平均殻長25mmで150万個）は県の委託を受けて、現在養成中です。

ヒラメも県の委託を受けて、平均全長60mm、110万尾の種苗を生産し、会員に供給します。

このため、本年4月18日、(公益社)青森県栽培漁業振興協会からヒラメ受精卵の提供を受け、現在ふ化水槽に収容中で、7月に放流する予定です。